

# 「ひがし北海道」広域観光プロジェクト

十勝・オホーツク・釧路・根室連携地域

## 【概要・目的】

北海道新幹線の開業や北海道横断自動車道(道東道)の更なる延伸、外国人観光客の増加や旅行形態の多様化といった様々な時代の流れを的確に捉え、道東の優れた自然環境をはじめとする多彩な観光資源、広大な畑作酪農地帯や豊富な漁業資源など各地域個々の魅力を一層向上させるとともに、道東4地域間連携による相乗効果を高め、道東地域全体への誘客促進を図っていきます。

## 【施策展開】

### これまでの主な取組実績

#### ■「ひがし北海道」の一体的な観光ブランドづくりによる誘客促進

- 道外観光客誘客を目的とした首都圏他大都市圏での食観光プロモーションの実施
- ひがし北海道の魅力ある周遊ルートの検討
- 道東自動車道サービスエリアにおいて、道央圏等からひがし北海道への誘客促進プロモーションの実施
- 新幹線開業後の函館市内において、観光客や住民に向けた誘客促進プロモーションの実施

#### ■交通ネットワークを利用した地域間連携の強化

- 観光部門と連携した道東自動車道の利用促進プロモーションの実施
- 観光列車運行可能性調査の実施
- ひがし北海道5空港(帯広・釧路・中標津・女満別・紋別)連携による国及び航空会社に対する要望活動の実施

### 今年度の主な取組(平成29年度)

#### ■「ひがし北海道」の一体的な観光ブランドづくりによる誘客促進

- 【道東関係者ネットワーク構築】:①道東4振興局連携推進検討会の開催など
- 【ひがし北海道ブランド発信】:①道央圏、道外及び海外への観光プロモーションの実施、②国内富裕層向けの長期ツアー実施や滞在型観光モデル構築など
- 【観光客誘致のための地域連携】:①広域周遊ルート形成促進事業事務局の連携調整など

#### ■交通ネットワークを利用した地域間連携の強化

- 【道東交通モード間・事業者間連携促進】:①JR路線バスの円滑利用促進など
- 【5空港連携強化】:①路線維持プロモーション、②航空会社、国交省への要請など
- 【高規格道路利用促進】:①期成会の重点要望事項として全線早期完成を要請
- 【新幹線効果波及推進】:①北海道新幹線Instagramフォトコンテストの開催

### 今後の取組を進める上での主な課題

#### ■「ひがし北海道」の一体的な観光ブランドづくりによる誘客促進

- 道内の観光入込客数が道央圏に集中していることから※1、誘客の更なる促進に向けた4地域一体となった取組や更なる効果を求めて、プロモーションの手法等の検討・再構築が必要
- 十勝の観光入込客数の宿泊客や道外客の割合は、道内他地域と比較すると、低い傾向にあることが課題となっているため※2、十勝の潜在的な観光の魅力を顕在化させ、十勝の知名度アップをはじめ、誘客や長期滞在等の促進に向け、地域一体となった取組が必要

#### ■交通ネットワークを利用した地域間連携の強化

- 外国人観光客に向けた鉄道からバス・タクシー等への乗継案内等がないため、案内表示等の基盤整備や多言語化が必要
- 道内空港の一括民間委託に係る動向との調整が必要
- 道東道の早期全線開通へ向けた地域全体での連携が必要
- 道南から道東への移動には長時間・長距離の移動を要するために道南から道東への二次交通の検討が必要

## 【KPIの状況】

※1道央53.4% 道東4振興局19.8% H28上半期道調べ

※2宿泊客:道南28.3% 十勝15.1%、道外客:道南45.6% 十勝22.0% H28上半期道調べ

	H26(基準)	H27	H28	H29	H30	H31(目標)
道東地域への観光入込客数	2,620万人(H25)	2,826万人	2,704万人			2,987万人(H32)
		<進捗率> 95%	<進捗率> 91%			
		693万人	631万人(前年比91%)	716万人(前年比113%)		上期実数(十勝地域)

## 「ひがし北海道」広域観光プロジェクト

十勝・オホーツク・  
釧路・根室連携地域

## 【施策展開】

次年度の取組(平成30年度)

## ■ 「ひがし北海道」の一体的な観光ブランドづくりによる誘客促進

○道東地域における広域観光の推進に向けた関係者ネットワークの構築

- ・道東4振興局連携推進検討会の開催(道(道東4振興局))
- ・空路を活用した道東へのさらなる誘客促進に向け、道東の各空港と連携し、情報収集や取組の検討を実施(道(道東4振興局))

○地域資源を活用した周遊ルート開発、合同プロモーション等による一体的な情報発信

- ・道央自動車道サービスエリア等において、道央圏からひがし北海道への誘客促進のためのプロモーションの実施(道(道東4振興局))
- ・道東地域への誘客促進のため、道東4振興局が連携し、道外において合同観光プロモーションの実施(道(道東4振興局))

- ・国内の富裕層に向けた長期体験旅行ツアーを実施し、十勝の新しい滞在型観光のモデルを構築するとともに、SNS等による情報発信の取組を強化(道(十勝総合振興局))
- ・各地域の個性(地域資源)を活かした観光を支援するため、管内のDMO候補法人や関係団体などが情報交換や連携を図る会議を開催(道(十勝総合振興局))
- ・地域の関係団体・機関と連携し、道外・海外において誘客促進の食観光プロモーションの実施(北海道観光振興機構・十勝観光連盟、道(十勝総合振興局)、等)

○「アジアの宝 悠久の自然美への道 ひがし北・海・道」など観光客誘致に向けた地域の取組との連携推進

- ・広域周遊ルート形成促進事業における地域事務局として連携調整の実施(プライムルートひがし北・海・道推進協議会)

## ■ 交通ネットワークを利用した地域間連携の強化

○道東地域における交通モード間・事業者間の連携促進

- ・JRから路線バスへの円滑な利用促進へ向けた取組(情報提供・案内方法の検討)の実施(道(道東4振興局))
- ・道のバス事業活性化モデル事業の一環として、外国人観光客を対象に十勝管内のバスが乗り放題になるチケット「VISIT TOKACHI PASS」を発売(道(十勝総合振興局)、民間)
- ・「あばしりフリーパス」の販売を継続するとともに、対象路線及びクーポン対象施設の拡大を推進(道(オホーツク総合振興局)、民間)

○ひがし北海道5空港(帯広・釧路・中標津・女満別・紋別)連携による取組の強化

- ・地方空港路線維持確保プロモーション、各航空会社に対する要請活動、国(国土交通省)への要請(道(本庁)、市町村、民間)

○北海道横断自動車道(道東道)、帯広・広尾自動車道の利用促進に向けた取組の推進

- ・期成会の重点要望事項として北海道横断自動車道(道東道)、帯広・広尾自動車道の早期完成を要請(道(十勝総合振興局))

○北海道新幹線の開業効果を道東地域に波及させるための取組の推進

- ・東北との連携推進及び道民利用促進の気運醸成を図る事業の実施(道(本庁))